

有田町 社協だより

第63号

平成28年11月

発行/社会福祉法人
有田町社会福祉協議会

●本所
〒844-0027
有田町南原甲664番地4
TEL0955-41-1315

●西有田支所
〒849-4153
有田町立部乙2462番地2
TEL0955-46-4733

印刷/(有)大宅印刷

●ボランティアだより●



嬉野メルヘン村で笑顔満開

9月13日、秋晴れの良き日に、ちろりん村会員8組16名が社協マイクロバスに乗り込み、嬉野市の山あいにあるメルヘン村に出かけました。

ボールプールやトランポリンなどの遊具で思いっきり遊び、また、リスやウサギにえさをやったりして、親子で秋の一日を満喫しました。

「ちろりん村」は、未就園児がいる家庭の親子のつどい場です。

毎月、第2・第4火曜日の10:30～15:00まで、老人福祉センター「ちとせ」(立部)で開村しています。気軽にご利用ください。

有田町社会福祉協議会 Tel.41-1315

赤い羽根共同募金運動実施中	P 2
社協福祉のつどいのお知らせ	P 3
「あんしんサポート」の紹介・生活支援員募集中	P 4
ご芳志ありがとうございます	P 5
教育支援資金貸付制度のお知らせ・社協の訪問入浴	P 6
心配ごと・法律相談所のお知らせ・家族介護教室	P 6
親子で有田の町をもっと知ろう そば打ち体験・唐船城址 歴史ウォーク	P 7
脳のいきいき教室・福祉体験教室開講	P 7
社協から催しものをお知らせします	P 8
社協会費にご協力ありがとうございます	P 8

もくじ

～ あの人を すべての人を 支えたい ～ (今年の赤い羽根標語)

赤い羽根共同募金運動実施中!

10月1日～12月31日まで

みなさまのご協力よろしく申し上げます。

住民の善意に基づく豊かな民間社会福祉活動を推進することを目的に、全国一斉にこの運動が展開されています。佐賀県共同募金会有田町支会でも以下のような募金活動を行っています。

① 戸別募金

町内各世帯400円以上で区長さんにとりまとめを依頼しています。

② 法人募金・事業所募金

町内の会社、事業所等に募金を依頼。担当区の民生委員さんにとりまとめをお願いしています。

③ 職場・資材募金

役場、学校、保育園、社協等の職場に佐賀県産品を活用した募金用資材を購入することにより協力をいただいております。

④ 学校募金

町内の小中高等学校の児童生徒さんに福祉教育の一環として、募金運動に協力していただいております。

⑤ 街頭・イベント募金

共同募金の意識高揚とPR促進のため、赤い羽根協賛行事、一人暮らし高齢者のつどい開催、年末の街頭募金の実施などを展開します。

また、今年度は町内のスーパーや店舗などの協力で赤い羽根募金箱を設置させていただいております。

◎協力店紹介

Aコーププリス店 / スーパーウエスト有田店
マックスバリュ有田店 / 木もれ陽 / クック
森清 / 桃源 / 美吉 / RUN.らん.らん /
こばん / 亀井鮎 / ギャラリー有田 / 吉永菓子舗



以上、いろいろな方法により共同募金運動を行い、民間の社会福祉活動の財源確保に尽力しておりますので、町民の皆さまのご協力をよろしく申し上げます。

今年度の目標額 4,900,000円

来年度の配分額 約3,000,000円

(県共同募金会から有田町社協へ還元されるお金)
募金の配分金は、高齢者サロン開催費など、地域福祉の推進に有効に使われています。

共同募金配分の使われ方

- 地域福祉活動助成金
- 社協福祉のつどい
- 社協だより発行
- 社協情報誌かわら版発行
- 認知症サポート事業
- 小中学校福祉体験教室支援事業
- 災害ボランティア養成事業
- 高齢者サロン事業
- 一人暮らし高齢者のつどい
- 赤い羽根ニュースポーツ大会
- 親子で有田の町をもっと知ろう事業

- 子育て支援「ちろりん村」開催
- 親子サロン事業
- 福祉用具貸出し事業



本町6月サロン

*みなさまのやさしい気持ちが、有田の町を少しでも良くするために大きく役立てられます。

「寄りそう心で 支え合おう!」をメインテーマに

社協福祉のつどいを開催します!

と き 平成29年1月29日(日) 9:30~13:30

ところ 有田町福祉保健センター

内 容 【ステージの部】 9:30~11:30

- 開 会
- 式 典 (挨拶、福祉功労者等表彰、来賓の祝辞)
- 講 演

テーマ 「災害から学んだ 人のつながり」

~みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり~

講師 よねざわ ちしゅう 米沢 智秀 氏 (茨城県つくばみらい市)

- 閉 会

【発表・展示の部】 9:30~13:30

- 共同募金「パートナーミーティング」
- 募金受配団体の活動紹介

【出店・バザーの部】 11:30~13:30

- 福祉作業所等からの出店
- ボランティア団体及び社協職員によるバザー 等



昨年度「つどい」のようす



【講師紹介】

米沢 智秀 氏 [茨城県つくばみらい市]

曹洞宗 高雲寺住職

高雲寺ボランティア会「より曹の会」代表

- 茨城県つくばみらい市にある曹洞宗・高雲寺で住職を務める傍ら、各地で発生している自然災害(地震・津波・台風等)の被災地に奔走し、現地の災害ボランティアセンターの立ち上げや運営支援に人一倍熱い汗を流している。
- 災害時、すべての幼稚園・保育所が閉鎖された状態の中で、宗派を超えて寺院の連携を呼びかけ、子どもたちの遊べる場所、安らげる場所の確保を図る。
- みんなが安心して暮らせるために、常に情熱と信念を持って活動している。

日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助) **「あんしんサポート」** の紹介

認知症や障がいなどにより判断能力が十分でない方や
日常生活に不安のある方に“あんしん”です。

Q. どのような方が利用できますか？

A. 県内にお住まいの方で、認知症高齢者や知的障がい・精神障がいなどで判断能力に不安のある方、日常生活に不安のある方がご利用いただけます。
(ただし、契約の内容を理解できることが必要です。)



どんなサービスを受けられるの？

提供できるサービスは次のとおりです

① 福祉サービスのお手伝い

- 福祉サービスについての情報提供や助言を行います。
- 福祉サービスの利用、又は止めるために必要な手続きのお手伝いをします。
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続きのお手伝いをします。

② 日常的な金銭管理

- 銀行預金からの生活費の引き出しのお手伝いをします。
- 公共料金・家賃・医療費・日用品等の代金の支払いの代行をします。
- 生活費の使い方についての相談を受けます。

③ 大切な書類等の預かり

- 普通預金や定期預金の通帳、年金証書、印鑑など重要な書類等の預かりをします。

サービスを受けるには費用がかかるの？

- 相談の受付から契約を結ぶまでは費用はかかりません。
- 契約を結んで提供するサービスについては、利用料と交通費をいただきます。

利用料 1回1時間まで 1,200円 (生活保護世帯は無料)

30分増すごとに600円加算

交通費 社会福祉協議会からあなたの家まで行き、再び

社会福祉協議会に戻るまでの往復の距離(Km)×37円

貸金庫 重要書類等を銀行の貸金庫に預ける場合 月350円

④ 相談窓口は 有田町社会福祉協議会 (南原甲664-4 ☎ 0955-41-1315)

または、佐賀県あんしんサポートセンター(佐賀県社会福祉協議会)へどうぞ。担当:佐藤・山崎

生活支援員募集中!

有田町社協あんしんサポートでは、利用者にとって、福祉サービス利用料、医療費、税金、公共料金及び日用品の代金等の支払い手続きなどを支援していただける生活支援員(2名程度)を募集しています。

月2~3日の勤務で1回3~4時間程度です。 手当:1時間 1,000円で30分増すごとに500円加算。
年齢:60歳~65歳前後の方で福祉事業に関心のある方。性別は問いません。

就任希望の方は、有田町社会福祉協議会 (☎ 0955-41-1315) へ連絡ください。担当:佐藤・山崎

ご芳志ありがとうございます。

【寄付金の公表について】

有田町社会福祉協議会では、町民の皆様からいただいた寄付金(香典返し等)については、寄付をいただく際に、寄付申込書にて寄付申し出をなされる方の意思をお伺いしております。

有田町社協としては、寄付者の意向を尊重し、寄付申込書にしたがって、下記のような公表をさせていただきます。

- ① 寄付者名・地区名、物故者名、金額全て載せてもよい。
- ② 寄付者名・地区名、物故者名までは載せて、金額は載せなくてもよい。
- ③ 全て載せなくてもよい。

町民の皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。



皆様からいただきました貴重な浄財は社会福祉事業に幅広く使わせていただいております。

(寄付者にその意向をお尋ねした結果、一部記載がないところがあります。)

● 香典返し

【自 H28. 9. 1 ~ 至 H28.10.31】

寄付者名	地区	物故者名	金額
森崎伊津子様	上幸平	昭秋様	100,000円
岩永貞代様	立部	貞夫様	100,000円
阿比留恭子様	愛知県(伯川)	坂口正夫様	30,000円
中野美由紀様	丸尾	伸徳様	20,000円
岩永久司様	上山谷	アキノ様	30,000円
上園須美子様	泉山	日儀様	30,000円
野口あや子様	黒牟田	常時様	30,000円
田中瑛人様	大野	美代子様	100,000円
山口照夫様	桑古場	桃江様	30,000円
岸川松枝様	境野	柳義様	50,000円
山口貴子様	岩谷川内	マツ子様	30,000円
今泉美代子様	広瀬山	愛子様	30,000円
石橋安彦様	伊万里市	司様	20,000円
山中敏様	黒川	芳枝様	100,000円

寄付者名	地区	物故者名	金額
池田アイ子様	外尾町	嘉元様	寄付者の意向により 金額は載せておりません
竹岡マスエ様	下山谷	虎吉様	
馬場正明様	中樽	マサエ様	
島田常子様	南原	美津子様	
小林三生様	丸尾	幸子様	
栗丸マサヨ様	丸尾	貞夫様	



● 一般寄付

【自 H28. 9. 1 ~ 至 H28.10.31】

金子和斗志様		31,250円	社会福祉事業資金
(株)極楽九州公善社 有田セレモニーホール様		24,850円	社会福祉事業資金
SAPジュニア隊様		5,000円	社会福祉事業資金

教育支援資金貸付制度のお知らせ

平成29年度に高校や大学等に進学予定者で家庭の経済的状況で苦慮されている方が、就学するのに必要な経費や入学準備金を、その世帯で捻出できない場合や、他から融資が受けられない場合に、佐賀県社会福祉協議会が取り扱っている生活福祉資金(教育支援資金)が利用できます。

対象となる学校は、学校教育法に規定する高等学校、短期大学、大学、高等専門学校となります。

日本学生支援機構の奨学金等を利用される場合は貸付できません。

・資金の種類と貸付限度額

①教育支援費

- (ア) 高等学校 月額 35,000円以内
- (イ) 高等専門学校 月額 60,000円以内
- (ウ) 短期大学・専修学校専門課程
月額 60,000円以内
- (エ) 大学 月額 65,000円以内

②就学支度費

- 入学に際し必要な支度を行う経費
500,000円以内

・事前予約申し込み受付

平成28年11月1日～平成29年1月31日まで

・貸付の流れ

事前申し込み者の内容審査・内定、合格通知書等の受領、正式な決定通知書・借用書の発送、借用書等必要書類の受理。貸付金を借入人指定口座に送金貸付。

※お問い合わせ・事前申し込み受付

有田町社会福祉協議会
(南原 福祉保健センター横)

電話 41-1315

社協の訪問入浴を どうぞご利用ください♡

私たちは、あったかいお風呂に入ることによって心と体をリラックスさせ、皮膚病などの疾患を予防することで健康維持ができています。

特に要介護の方の入浴は、大きな効果が得られます。

有田町社会福祉協議会では、**要介護認定を受けておられる方で自宅での入浴が困難な方を対象に訪問入浴介護を行っています。**これは移動入浴車で自宅を訪問し、ベッドの横まで浴槽を持ち込んで設置し、入浴車で沸かしたお湯を注ぎます。入浴スタッフ3名(看護師1、介護員2)が、利用者のバイタル(血圧、脈拍など)チェックをし、介助をしながら浴槽に入れ、洗身・洗髪などを丁寧に行わせていただきます。

これからは、できるだけ住みなれた自宅で自分に合った生活を送れるよう、安全で安心な入浴サービスを提供させていただきます。

どうぞ、お気軽にご相談ください。

連絡先：有田町社会福祉協議会(南原甲 664-4)

電話 41-1315



2台の訪問入浴車

心配ごと・法律相談所のお知らせ

- ★ **心配ごと相談(民生委員)** 10時～12時
期日 12月20日(火)・2月21日(火)
- ★ **介護相談(ケアネジャー)** 10時～12時
期日 1月17日(火)・3月21日(火)
- ★ **法律相談(弁護士)** 13時～16時
期日 12月20日(火)・1月17日(火)
2月21日(火)・3月21日(火)
- ◆ **場所 有田町社協会館(南原)**
(法律相談は予約が必要です。)

予約先：有田町社会福祉協議会
電話41-1315

家族介護教室を開催

10月18日、福祉保健センターにおいて第2回家族介護教室を開催しました。今回は、家永歯科の家永先生に「お口・歯の健康」をテーマにお話しをしていただきました。



歯があることで転倒予防や認知症の予防になること等、身体に及ぼす影響があるため、日ごろの口腔ケア(食後の歯磨き・うがい・入れ歯の手入れ・定期的な歯科受診など)がとても大切であることを分かりやすくご講話いただきました。

次回第3回目は、12月7日(水)10:00～有田町社協会館にて、「介護者に負担の少ない介助の仕方」をテーマに開催予定です。家族介護者の多くの参加をお願いします。

親子で有田の町をもっと知ろう！(4回目)

そば打ち体験

5月から始まった今年度の親子で有田の町をもっと知ろう！事業は、9月24日(土)に4回目を開催しました。

今回は、小学校6年生までを対象とした親子20組(46名)が「そば打ち体験」をしました。

地元岳地区で生産されたそば粉を使ってのそば打ちで、まさに地産地消の体験でした。

講師は、佐藤清二さん(上山谷)にお願いし、そばの栽培のことや特徴などを話してもらい、家庭にある道具でそば打ちの方法を教えてくださいました。

プロが作るような出来栄ではありませんでしたが、親子で楽しくそば打ち体験ができ、出来上がったオリジナルのそばに舌鼓を打っていました。

年越しそば作りに再度挑戦してみてください。



講師の佐藤清二さん



できあがったそば



親子で有田の町をもっと知ろう！(5回目)

唐船城址 歴史ウォーク

10月28日(土)、小雨が降る中、山田神社駐車場に、小学生10名と保護者8名に加え、唐船城下仕掛隊6名、武者隊1名の協力を得て、西暦1218年から再来年で築城800年を数える唐船城址に集結し、「親子で有田の町をもっと知ろう！」唐船城址歴史ウォーク(第5回目)を開催しました。

参加者は、歴史に詳しい池田徳馬氏(山谷切口)や藤泰治氏(大木宿)から唐船城の話や聞き、山田神社、八坂神社等に参拝、いにしえに想いを馳せていました。

その後、一行は城山の頂上展望台に登り、山谷地区一帯や有田郷や伊万里方面を見渡せる絶景に、感銘していました。

殿様墓とよばれる唐船城初代城主の墓から最後の城主の墓まで、地元の人知らない所へ行き、有田の歴史を学びました。

今回が「親子で有田の町をもっと知ろう！」事業は最後となりますが、少しでも有田のことを知ってもらえたいと思います。



脳のいきいき教室

やきもの絵付けを体験

10月17日の脳のいきいき教室は、赤絵ワールド会員さんを講師に、焼き物の絵付け教室を開催しました。

今年の絵付けは酒器セット。お正月にあわせてお祝いの文字を描かれる方、また女性の受講者は徳利を一輪挿しにと花や色とりどりの模様を描かれる方もいらっしゃいました。



曲川小4年生 福祉体験教室開講

10月11日、曲川小学校4年生2クラス43名は、障がいをもっておられる方や体力が弱った高齢者の疑似体験をしました。車いすの仕組みや取り扱いの説明を受けた後、体育館や廊下を使って乗車と介助の双方の体験をしました。

また、膝や肘・足首などにサポーターをつけたら、白内障を体験できるゴーグルを掛けて障害物のある通路を歩く体験もしました。

いつもとは違い不自由さを体験し、お互い声掛けや見守り、助け合いの大切さを学びました。





社協から今後の催しものをお知らせします



行事名	期日／場所	内容
心配ごと相談	12月20日(火) 10:00~12:00 有田町社協会館相談室	民生委員児童委員(2名)による 福祉総合相談受付 相談無料、秘密厳守
介護相談	1月17日(火) 10:00~12:00 有田町社協会館相談室	社協のケアマネージャーによる 介護相談を受け付けます。 相談無料、秘密厳守
法律相談	12月20日(火) 1月17日(火) 13:00~16:00 有田町社協会館相談室	弁護士により、財産相続、金銭貸借、離婚問題、多重債務など法律に関する相談に応じます。(予約が必要です。) 相談無料、秘密厳守
ご当地体操(有田健康体操) 普及事業 イレブンTV収録	12月6日(火) 13:30~14:00 有田町文化体育館	今年4月にできた「ありた健康体操」をもっと多くの町民のみなさんに紹介するためにPRビデオを制作します。町民の方どなたでも参加できます。
第3回 家族介護教室	12月7日(水) 10:00~12:00 有田町社協会館相談室	「介護者に負担の少ない介助法」 講師:幸寿園理学療法士 濱本氏
平成28年度社協福祉のつどい	1月29日(日) 9:30~13:30 有田町福祉保健センター	【内容】 ・式典、福祉功労者表彰 9:30~ ・講演 米沢智秀氏 10:00~ ・赤い羽根パートナーミーティング ・ボランティアグループによる物品、食のバザー ・福祉作業所出店など 13:30 終了予定

社協会費にご協力ありがとうございます。

【自 H28. 9. 1 ~ 至 H28. 10. 31】

■賛助会員

- 南一休舎 様
- 九州白衣九州ワークス 様
- 株式会社深海三龍堂 様
- 有限会社惣太窯 様
- 共栄電機有 様
- 鶴川仏具店 様
- イトウリビング 様

■特別会員

- 栗山 昇 様

■団体会員

- 傾聴ボランティアひびきの会 様

会費は、有田の地域福祉活動をすすめる上で重要な財源になっています。年間を通じて受け付けていますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

問い合わせ：
有田町社会福祉協議会
電話 41-1315